

## 海へお出かけの際は、波浪に注意を

波には風浪（ふうろう：その場所で吹いている風によって生じた波）とうねり（遠くの台風などにより作られた波が伝わってきたもの）があり、これらをあわせて波浪と呼んでいます。

旭川地方気象台では、担当海域（留萌管内の海岸線からおおむね20海里以内）を対象に、波浪予報（当日から3日以内における風浪、うねりなどの波の高さを予報）を行ない、天気予報に含めて発表しています。

波浪は波の高さにより、おだやか（波高：0から0.1mまで）、おだやかなほう（波高：0.1mをこえ0.5mまで）、多少波がある（波高：0.5mをこえ1.25mまで）、波がやや高い（波高：1.25mをこえ2.5mまで）、波が高い（波高：2.5mをこえ4mまで）、しける（波高：4mをこえ6mまで）、大しけ（波高：6mをこえ9mまで）、猛烈にしける（波高：9mをこえる）に区分されます。

波の動きはとても複雑で、おだやかに見えても場合によっては高い波になることがあります。

気象台では、高い波により被害が発生するおそれがある場合に、被害の規模に応じて波浪注意報や警報、特別警報を発表し注意警戒を呼びかけます。波浪注意報は波の高さが3m以上と予想される場合、波浪警報は波の高さが6m以上と予想される場合にそれぞれ発表しますので、海のレジャーへお出掛けの際は、波の高さに注意するとともに波浪警報・注意報が発表されていないかを確認してください。

夏本番はこれからで、釣りや海水浴などで海へ出かける機会が増えてきます。気象情報に気を付けながら、海でのレジャーをお楽しみください。



### ◆海で楽しく遊ぶために◆

海水浴場以外の場所で泳いだり、飲酒後や過労、睡眠不足の状態  
で海に入るのはやめましょう。

また、保護者の方は小さなお子さんから目を離さないようにして  
ください。



### ◆マリンレジャーを安全に楽しむために◆



釣りやサーフィンなどマリンレジャーを安全に楽しむために、気象情報の  
早期入手に努め、なるべく単独行動は避けましょう。

万が一海に落ちたときに大切な命を自分で守る「3つのポイント」を確認  
しましょう。

- 1 まずは浮いていること ⇒ 救命胴衣（ライフジャケット）の常時適切な着用
- 2 迅速な救助要請 ⇒ 防水パック入り携帯電話などの連絡手段の確保
- 3 緊急通報は ⇒ 海の事件・事故は局番なしの118番